



エリザベト音楽大学

2022(令和4)年度決算の概要

1. 2022（令和4）年度決算について

(1)〔別表1〕事業活動収支計算書

当年度のA事業活動収入は、予算を7百万円上回り14億16百万円となりました。前年度比では58百万円の増収となっています。内訳を見ますと、A-1教育活動収入は、予算を4百万円上回り6億25百万円となりました。前年度比では18百万円の減収となっています。教育活動収入の主な内訳は、学納金4億52百万円、経常費等補助金1億5百万円、寄付金4百万円、付随事業収入31百万円となっています。A-2教育活動外収入は予算を若干下回り6億6百万円となりました。A-3特別収入は予算を4百万円上回り1億85百万円となりました。

B事業活動支出は、予算を92百万円下回り10億19百万円となりました。前年度比では38百万円の増加となっています。内訳を見ますと、B-1教育活動支出は、予算を42百万円下回り9億60百万円となりました。前年度比では25百万円増加しています。教育活動支出の内訳は、人件費4億65百万円、教育研究経費3億93百万円、管理経費1億2百万円となっています。

収支差額を見ますと、①教育活動収支差額は、予算を46百万円上回り△3億35百万円となりました。②教育活動外収支差額は、予算を若干下回り6億5百万円となりました。この結果、③経常収支差額（①+②）は2億70百万円となりました。④特別収支差額は予算を19百万円上回り1億27百万円となり、これらにより、⑤基本金組入前当年度収支差額（③+④）は3億97百万円となり、事業活動収入に対する比率（⑤÷A）は28.0%となりました。基本金1億81百万円組入れ後の⑥当年度収支差額は2億16百万円となり、前年度繰越収支差額13億25百万円に加算して、翌年度繰越収支差額は15億41百万円となりました。

2022(令和4)年度決算

〔別表1〕事業活動収支計算書

(単位:円)

科目	2022予算	2022決算	差異
学生生徒等納付金	450,000,000	452,442,500	△ 2,442,500
手数料	4,500,000	4,367,500	132,500
寄付金	4,000,000	4,153,180	△ 153,180
経常費等補助金	97,500,000	105,113,080	△ 7,613,080
付随事業収入	37,929,900	31,305,760	6,624,140
雑収入	27,414,000	27,539,482	△ 125,482
A-1 教育活動収入計	621,343,900	624,921,502	△ 3,577,602
人件費	465,731,000	465,614,887	116,113
教育研究経費	421,862,600	392,965,223	28,897,377
管理経費	114,722,900	101,690,556	13,032,344
B-1 教育活動支出計	1,002,316,500	960,270,666	42,045,834
① 教育活動収支差額	△ 380,972,600	△ 335,349,164	△ 45,623,436
受取利息・配当金	606,000,000	605,753,780	246,220
A-2 教育活動外収入計	606,000,000	605,753,780	246,220
借入金等利息	350,000	316,601	33,399
B-2 教育活動外支出計	350,000	316,601	33,399
② 教育活動外収支差額	605,650,000	605,437,179	212,821
③ 経常収支差額(①+②)	224,677,400	270,088,015	△ 45,410,615
資産売却差額	181,500,000	185,403,989	△ 3,903,989
その他の特別収入	0	0	0
A-3 特別収入計	181,500,000	185,403,989	△ 3,903,989
資産処分差額	74,200,000	58,812,513	15,387,487
その他の特別支出	0	0	0
B-3 特別支出計	74,200,000	58,812,513	15,387,487
④ 特別収支差額	107,300,000	126,591,476	△ 19,291,476
予備費	(15,800,000)	34,200,000	増 34,200,000
⑤ 基本金組入前当年度収支差額	297,777,400	396,679,491	△ 98,902,091
基本金組入額 合計	△ 180,000,000	△ 180,841,819	841,819
⑥ 当年度収支差額	117,777,400	215,837,672	△ 98,060,272
前年度繰越収支差額	1,325,434,377	1,325,434,377	0
翌年度繰越収支差額	1,443,211,777	1,541,272,049	△ 98,060,272
(参考)			
A 事業活動収入計	1,408,843,900	1,416,079,271	△ 7,235,371
B 事業活動支出計	1,111,066,500	1,019,399,780	91,666,720

(2) 〔別表2〕活動区分資金収支計算書・・活動部門別の支払資金(現金預金)

①教育活動資金収支差額は、△1億56百万円となりました。②施設整備等活動資金収支差額は+13百万円となりました。③その他の活動資金収支差額は+1億64百万円となりました。これらにより、当年度支払資金は21百万円増加して、前年度繰越支払資金1億8百万円に計算され、翌年度繰越支払資金は1億29百万円となりました。支払資金の確保はできています。

〔別表2〕活動区分資金収支計算書

支払資金(現金預金)

(単位:円)

	科 目	金額
	学生生徒等納付金収入	452,442,500
	手数料収入	4,367,500
	特別寄付金収入	4,053,180
	一般寄付金収入	100,000
	経常費等補助金収入	105,113,080
	付随事業収入	31,305,760
	雑収入	27,539,482
	教育活動資金収入計	624,921,502
	人件費支出	471,886,555
	教育研究経費支出	231,950,229
	管理経費支出	84,329,954
	教育活動資金支出計	788,166,738
	差引(収入-支出)	△ 163,245,236
	調整勘定等	6,486,987
①	教育活動資金収支差額	△ 156,758,249
	科 目	金額
	施設設備売却収入	954,400
	第2号基本金引当特定資産取崩収入	99,323,369
	減価償却引当特定資産取崩収入	374,574,742
	施設整備等活動資金収入計	474,852,511
	施設関係支出	44,581,410
	設備関係支出	22,862,058
	第2号基本金引当特定資産繰入支出	199,323,369
	減価償却引当特定資産繰入支出	193,948,927
	施設整備等活動資金支出計	460,715,764
	差引(収入-支出)	14,136,747
	調整勘定等	△ 1,145,664
②	施設整備等活動資金収支差額	12,991,083
①+②	小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	△ 143,767,166
	科 目	金額
	借入金等収入	20,000,000
	有価証券売却収入	1,391,225,271
	第3号基本金引当特定資産取崩収入	1,076,888,449
	退職給与引当特定資産取崩収入	0
	預り金受入収入	0
	仮払金回収収入	1,132,400
	仮受金受入収入	6,661,964
	受取利息・配当金収入	605,753,780
	その他の活動資金収入計	3,101,661,864
	借入金等返済支出	54,996,400
	有価証券購入支出	1,794,747,650
	第3号基本金引当特定資産繰入支出	1,076,941,971
	退職給与引当特定資産繰入支出	0
	預り金支払支出	2,298,275
	仮払金支払支出	1,131,000
	仮受金支払支出	6,661,964
	借入金等利息支出	316,601
	その他の活動資金支出計	2,937,093,861
	差引(収入-支出)	164,568,003
	調整勘定等	△ 149,268
③	その他の活動資金収支差額	164,418,735
①+②+③	支払資金の増減額	20,651,569
	前年度繰越支払資金	108,373,248
	翌年度繰越支払資金	129,024,817

(3) [別表3] 貸借対照表・B/S (バランスシート)

①有形固定資産は、建物設備の更新工事などを実施した一方、過年度の減価償却が進んだことにより、前年度末に比べ1億10百万円減少して、32億6百万円となりました。

②特定資産は、第2号基本金引当特定資産が1億円増加した一方で、減価償却特定資産が1億81百万円減少したことにより合計では81百万円減少して109億3百万円となりました。

③流動資産は、有価証券の増加などにより5億51百万円増加して14億53百万円となりました。

④資産の部合計は、3億38百万円増加して160億26百万円となりました。

⑤負債の部合計は、短期借入金の返済などにより58百万円減少して4億31百万円となりました。⑥基本金は第1号基本金および第2号基本金への組入れにより1億82百万円増加して140億54百万円となりました。⑦繰越収支差額は2億16百万円増加して15億41百万円となり、基本金と合計した純資産(⑥+⑦)は3億97百万円増加して155億95百万円(総資産に対する比率は97%)となりました。

前年度に引き続き、財務基盤の充実化を図ることができました。

[別表3] 貸借対照表(B/S)

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	2023.03.31現在	科目	2023.03.31現在
① 固定資産	14,573,353,647	固定負債	339,855,780
有形固定資産	3,206,124,595	長期借入金	92,513,800
土地	441,820,561	長期未払金	0
建物	2,274,105,099	退職給与引当金	247,341,980
その他有形固定資産	490,198,935	流動負債	91,371,375
② 特定資産	10,903,412,506	短期借入金	34,996,400
退職給与引当特定資産	370,470,164	前受金ほか	56,374,975
減価償却引当特定資産	3,632,942,342	負債の部合計	431,227,155 ⑤
第2号基本金引当特定資産	900,000,000	純資産の部	
第3号基本金引当特定資産	6,000,000,000	基本金 増	14,053,657,302 ⑥
その他の固定資産	463,816,546	第1号基本金	7,086,657,302
有価証券	461,881,678	第2号基本金	900,000,000
その他固定資産	1,934,868	第3号基本金(奨学基金)	6,000,000,000
③ 流動資産	1,452,802,859	第4号基本金	67,000,000
現金預金	129,024,817	繰越収支差額	1,541,272,049 ⑦
有価証券	1,299,733,047	翌年度繰越収支差額	1,541,272,049
未収入金ほか	24,044,995	純資産の部合計	15,594,929,351 ⑥+⑦
④ 資産の部合計 増	16,026,156,506	負債及び純資産の部合計 増	16,026,156,506 ⑤+⑥+⑦